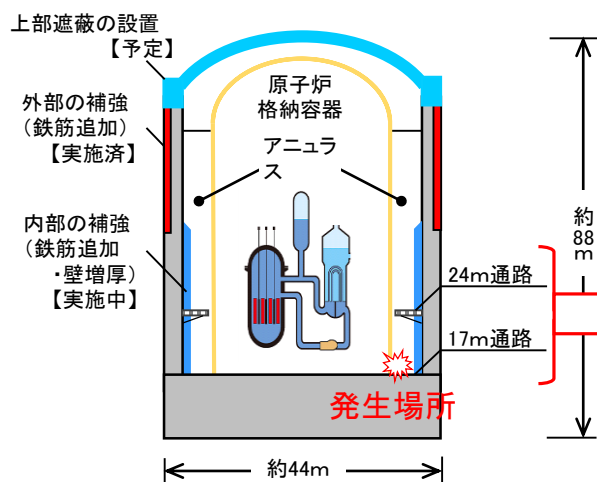
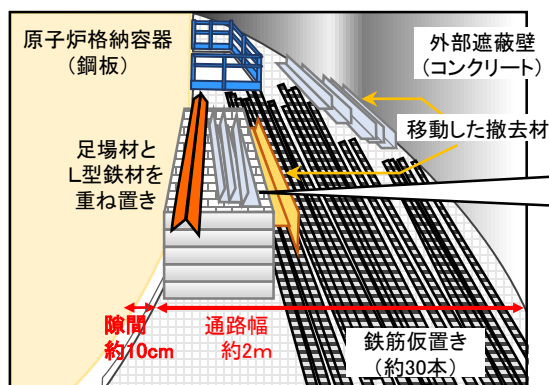


高浜発電所1号機 格納容器上部遮蔽設置工事における協力会社作業員の負傷について

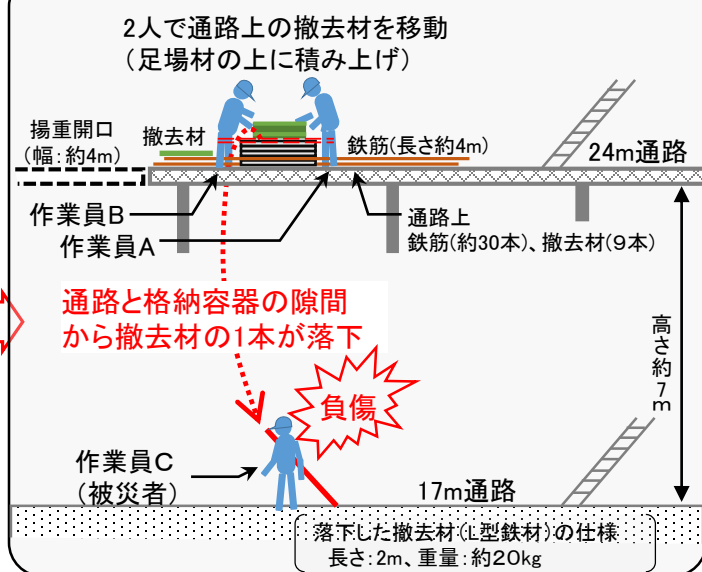
現場状況図



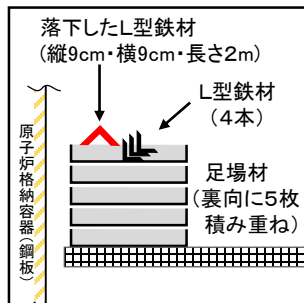
(事象発生前の24m通路の状況)



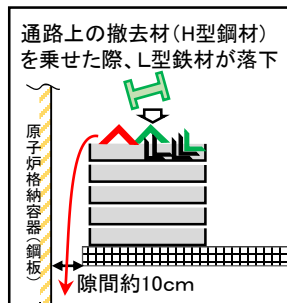
被災状況(イメージ図)



(事象発生前)



(事象発生時)



撤去材（L型鉄材・H型鋼材）とは、内壁の増厚に支障となる通路・階段等を壁から取り外し、解体した状態でアンユラスから搬出するため、一時仮置きしているもの

推定原因

鉄筋の仮置き場所確保のため、前日までの作業により発生した撤去材を移動したところ、格納容器と通路との隙間からL型鉄材が落下し、階下の作業員に当たり被災したものと推定しました。

対策

- 資機材を仮置きする際には、事前に資機材の保管場所等の計画を作成することや、作業責任者が現場を確認した結果を踏まえ作業開始の判断を行うことを作業計画書に明記しました。また、これらについて、請負工事の注意事項を定めた社内規定に追記しました。
- なお、アンユラス内の格納容器と通路との隙間については養生材にて閉鎖しました。

(24m通路の対策実施イメージ)

